

## 第23回若手校友情報交換会を開催

——— 東京支部

2018年10月24日（水）に東京支部（堺精一支部長）では、東京丸の内の関西大学東京センターで若手校友情報交換会を開催した。

今回の情報交換会では、YKKスナップファスナーの東海正樹様（昭和60年社卒）を講師にお招きし、「身近だけどよく知らないファスナーの話」と題して、実は知らないファスナーの話やYKKについてお話を頂いた。

まず、ジーンズの歴史から、タックボタン・リベットバーやファスナーの開発状況、YKKとの関係、最新のファスナーに至るまで、確認していった。中でも、一般名詞であるファスナーに対し、ジッパーは擬音からのネーミング、チャックは日本メーカーの商品名だったという話は新鮮であった。

また、YKKグループのコアバリューの一つ「信じて任せる」に関連し、衣食住の食も手掛けており、コーヒー部門立ち上げの経緯が紹介された。

質疑応答では、経歴に関する質問が出され、転勤が多いのも20年近くの海外赴任もYKKでは通常のことであり、各地でのエピソードを含めて東海様より丁寧な回答を頂いた。

懇親会では、自己紹介や近況報告のほか、明日に誰かにしゃべりたくなる話として改めてファスナーとジッパーとチャックとの違いについて盛り上がり、今回も有意義な情報交換会となった。

次回は、来年1月16日（水）に公認会計士の竹本氏に「簿記の知識不要！いきなり財務諸表を見てみよう」と題してお話を頂く予定である。多くの校友に参加して頂きたい。

（常任監事：村田樹一、連絡先：090-4712-7137、  
長坂剛人、連絡先：090-5138-5361）

## 第23回若手校友情報交換会 写真



①情報交換会 (東京センター)



②情報交換会後の懇親会 (沖縄料理ニーゴ)